

新発田市における地域公共交通活性化・再生総合事業(調査事業)

地域公共交通総合連携計画策定調査の必要性

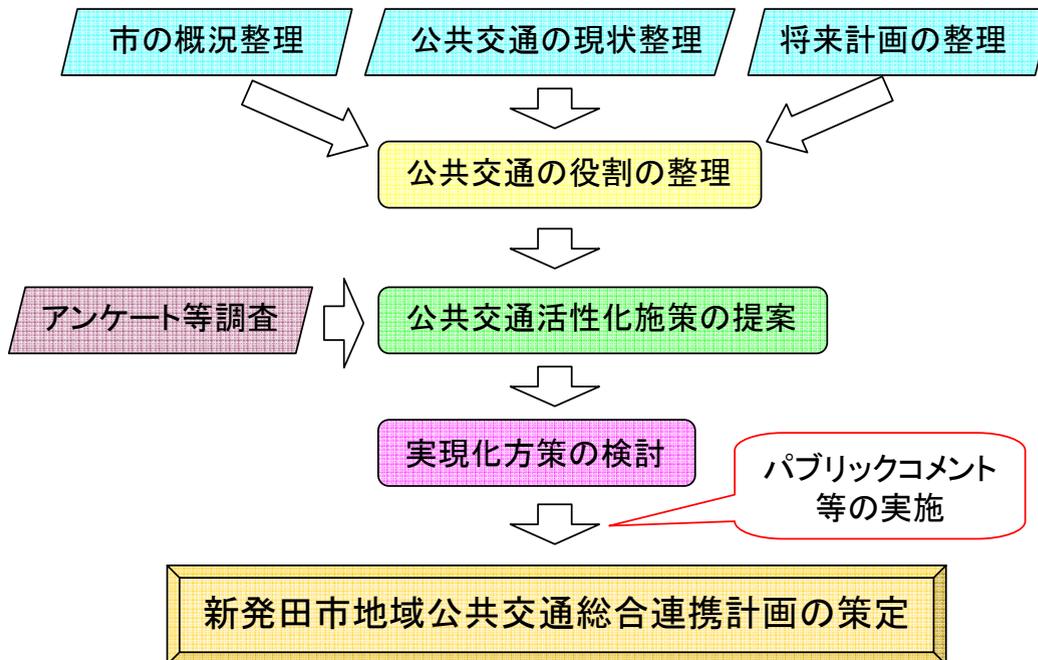
公共交通網は、住民自身の手で守り育てていかなければならないものであることを認識しつつ、バスの運行頻度、定時制の確保、路線網等といった交通システムを構成する基礎的な部分を見直し、すべての人にとって、「わかりやすく」「使いやすい」もので、生活交通の確保、街の活性化、観光振興、地球温暖化防止等に繋がる公共交通体系の構築を図る。

新発田市地域公共交通活性化協議会

新発田市、新潟交通観光バス(株)、新潟県バス協会、新発田ハイヤー協会、JR東日本新潟支社、NPO法人七葉、自治会連合会、連合新発田支部、新発田商工会議所、新発田警察署、道路管理者、北陸信越運輸局他

総合連携計画策定調査実施計画の概要

1) 調査の内容等



①市の概況整理

人口動態、市街化の動向など

②公共交通の現状整理

路線網、運行頻度、乗降客数など

③将来計画の整理

市の上位計画と本計画の方向性整理

④公共交通の役割の整理

JR、バス、タクシーの各交通手段

⑤アンケート等調査

利用状況、ニーズ調査など

⑥公共交通活性化施策の提案

将来ビジョンの設定、施策メニューの提案

⑦実現化方策の検討

重点施策の抽出、具体化方策の検討